

T2 Rack Mount Kit

ユーザーガイド

ご注意

- (1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- (2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしました。万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (4) 運用した結果については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) 記載の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書は T2 シリーズの共通マニュアルです。本文中の画像やイラストは、実際の製品とは一部異なる場合があります。
- 本書で使用している画像は改良等により、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本製品の内容は、仕様変更などにより予告なく変更することがあります。

ご使用になる前に

ご使用の機器をラックに設置する場合は以下の項目にご注意ください。

- ラックに取り付ける際、同梱されていない部品（取付ブラケットやねじなど）が必要になる場合があります。事前にラックの取り扱い説明書などで仕様を確認の上、ご手配ください。
- 冷却に必要な空気の流れを確保するために、シャーシの周囲には十分な空間を開けてください。T2 の動作には温度制限があり、動作温度は空気循環に影響を受けます。T2 の設置環境についてはマニュアルをご確認ください。
- システムが他のシステムの排気近く、またはマルチユニットラックに設置されている場合は、シャーシ内の動作温度が室温よりも高くなる場合があります。推奨される室温に沿ってシステムを設置してください。
- T2 をラック外に引き出した場合に、ラックが転倒しないよう、ラックを床にしっかりと固定してください。
- ラック内でも重量が均等に分配されるよう設置してください。不均等なまま運用すると機器に障害が発生することがあります。ラックにシャーシを取りつける際は、すべてのボルトを使用して固定してください。

T2 Rack Mount Kit ユーザーガイド

Ver 3.0

Copyright © 2020 Grass Valley K.K. All rights reserved.

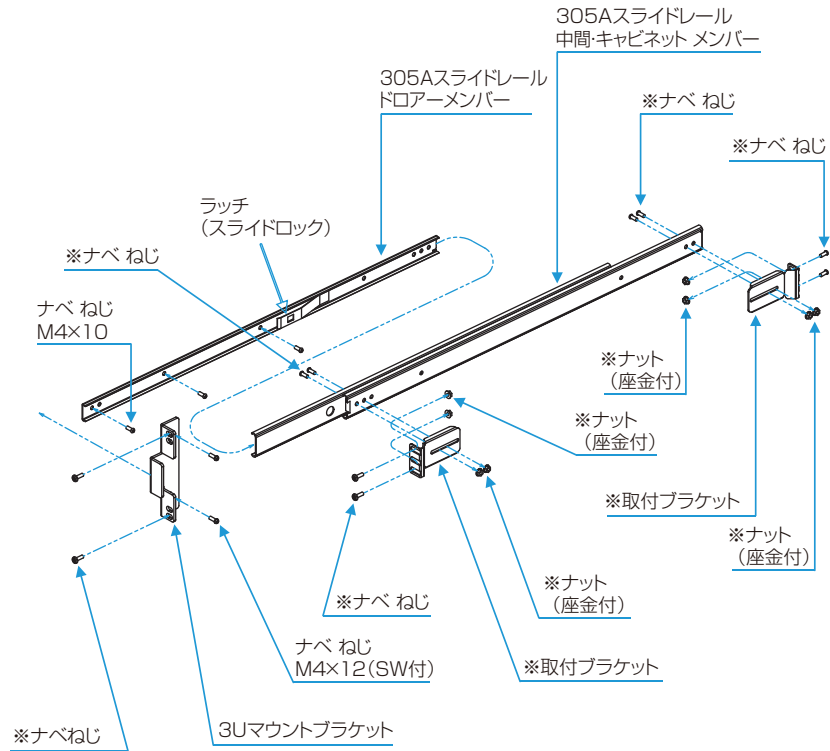
T2 Rack Mount Kit を装着する

T2 Rack Mount Kit を使用して、T2 をラックに設置する手順について説明します。

T2 Rack Mount Kit の部品構成

T2 Rack Mount Kit には、T2 をラックに取り付けるための左右 2 本分のレールと付属品が同梱されています。

下記イラストは、T2 Rack Mount Kit の右側の部品構成となります。(左側の部品も同じ構成となります。)



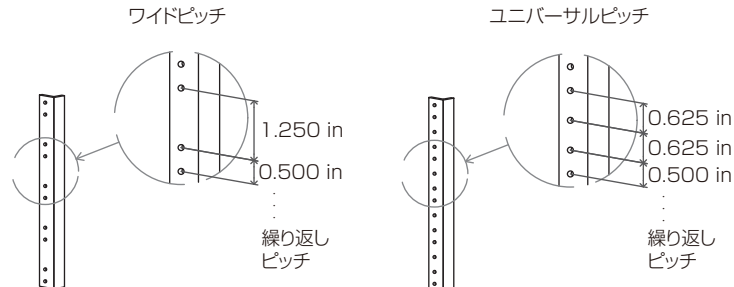
ご注意 • ※印の部品は同梱されていません。

部品表

部品名	数量
305A スライドレール	2
3U マウントブラケット	2
ナベねじ M4 × 10	6
ナベねじ M4 × 12 (SW 付)	4

19 インチラックへの取り付けについて

T2 Rack Mount Kit は、EIA 規格 19 インチユニットラックに対応しています。19 インチラックのシャーシーには、前面と背面に、図のような機器を固定するためのフレームが配置されています。ねじ穴のピッチが異なるものがありますが、どちらのタイプでも取り付けすることができます。



追加の部品が必要か確認する

T2 Rack Mount Kit の取り付けに、追加の部品が必要か確認します。

ラックの両サイド部分に、Lアングルやスライドレールを固定するためのフレームが配置されており、スライドレール（中間・キャビネットメンバー）が4mm径のねじで取り付けできる構造であれば、取付ブラケットを使用せず直接固定できる場合があります（ねじ穴が5mm径の場合、仮固定ができるフランジや、クリップ状の補助金具が付いた4mm径のナットを使用して固定できる場合もあります）。

これらの条件に合致しない場合、スライドレール（中間・キャビネットメンバー）を前面と背面のフレームに固定するための取付ブラケットが必要です（取付ブラケットやねじは、設置するラックに適合したものをご手配ください）。

POINT

- P7の手順4に図がありますので、ご参照の上確認をお願いいたします。

T2 をラックに設置する

T2 Rack Mount Kit をラックに取り付けて、T2 を設置する手順について説明します。

ご注意

- スライドが動くときの振動でネジがゆるむ場合があります。本製品の取り付けには、ゆるみがないように十分にご確認ください。(本製品が十分に固定されていない場合、レールの引き出しがスムーズにできない場合があります)
- T2 をラックに設置して運用する場合は、機器の排熱を考慮して、上下の機器とのすき間を十分に空けて、スムーズに放熱されるようにしてください。(機器が密着しすぎると、機器の内部温度が上昇し、誤動作の原因となります。)

1 スライドレールを分解する

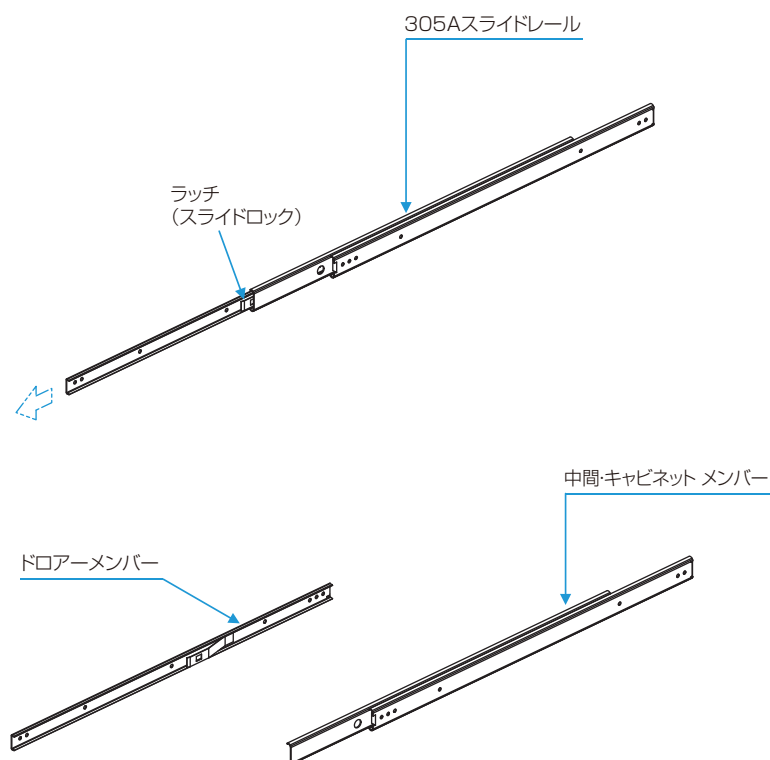
スライドレールをイラストの矢印の方向へ最大まで引き出すと、ドロアーメンバーのラッチ (スライドロック) により、自動的にロックがかかります。

スライドレールを分解するには、ラッチ (スライドロック) の先端を押さえてロックを解除し、ドロアーメンバーを矢印の方向へ引き抜いて分解します。

もう一方のスライドレールも同様に分解します。

ご注意

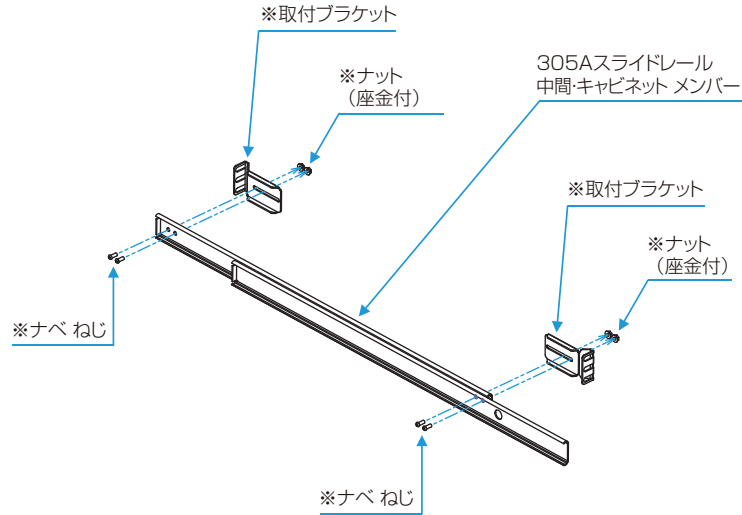
- スライドレールを引き出す際、可動部に手を挟まないように十分ご注意ください。
- ドロアーメンバー、中間・キャビネットメンバーの可動部周囲にはスライド動作をスムーズに行うために微量のオイルが塗られていますので、取り扱いには十分ご注意ください。



2 スライドレール（中間・キャビネットメンバー）に取付ブラケットを取り付ける

取付ブラケット（同梱されていません）を使用する場合の手順です。スライドレールを直接ラックに固定する場合は4に進んでください。

中間・キャビネットメンバーに取付ブラケット（2箇所）を仮組みし、取り付けます。もう一方の中間・キャビネットメンバーも同様に、取付ブラケットを取り付けます。



3 スライドレール（中間・キャビネットメンバー）をラックに取り付ける

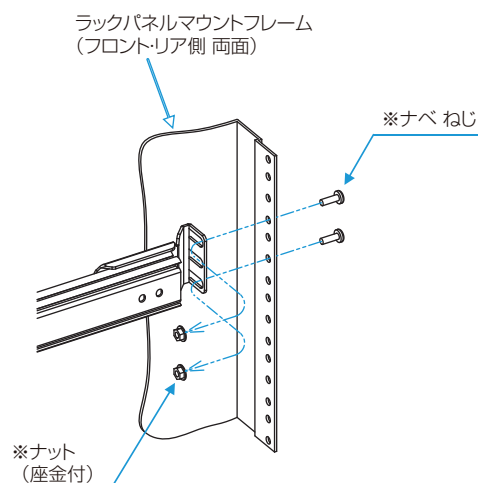
取付ブラケット（同梱されていません）を使用する場合の手順です。スライドレールを直接ラックに固定する場合は4に進んでください。

ラックのパネルマウントフレームに取付ブラケットを固定した後、スライドレールと取付ブラケットの仮組みを、しっかり固定されるまで確実に取り付け（増し締め）ます。

もう一方のスライドレールも同様にラックに取り付けます。

取り付けの際、左右のスライドレールの固定位置が同じ高さ（段）に取り付けられているかを確認したうえで、各スライドレール前後の取付ブラケットを必ずラック本体（パネルマウントフレーム）に固定してください。

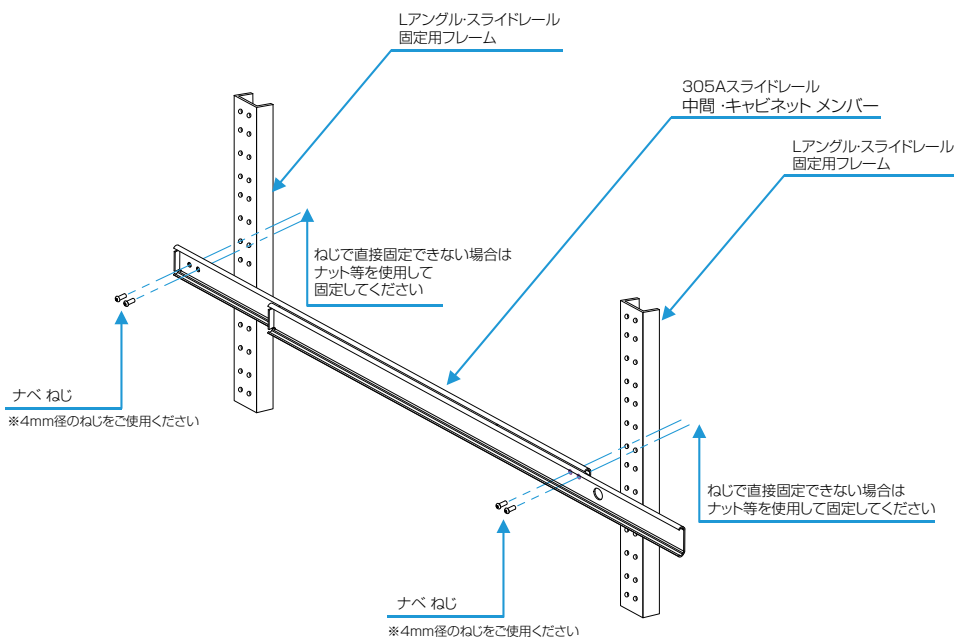
- POINT**
- パネルマウントフレームに雌ネジが使用されている場合、ご使用のラックの取り付け方法にしたいがい、専用のネジで取り付けてください。



4 スライドレール（中間・キャビネットメンバー）をラックに取り付ける

スライドレールを直接ラックに固定する場合の手順です。取付ブラケット（同梱されていません）を使用する場合は 5 に進んでください。

ラックの両サイド部分に、Lアングルやスライドレールを固定するためのフレームが配置されており、スライドレール（中間・キャビネットメンバー）が4mm 径のねじで固定できる構造の場合、図の要領で取り付けを行ってください。フレームのねじ穴が 5mm 径の場合、仮固定ができるフランジや、クリップ状の補助金具が付いた 4mm 径のナットを使用して固定できる場合があります。

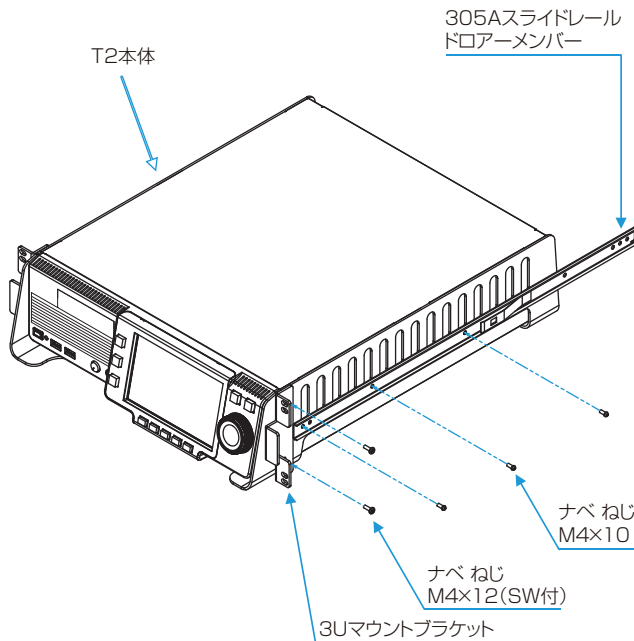


5 3U マウントブラケットとスライドレール（ドロアーメンバー）を T2 本体に取り付ける

T2 本体の側面に、3U マウントブラケットとスライドレール（ドロアーメンバー）を取り付けます。

もう一方の 3U マウントブラケットとスライドレール（ドロアーメンバー）も同様に、反対側の T2 側面に取り付けます。

左右のスライドレールの固定位置が同じ高さ（段）に取り付けられているかを必ず確認してください。



6 T2 本体を、ラックに取り付けたスライドレールに取り付ける

T2 本体の両側面に取り付けたスライドレール（ドロアーメンバー）を、ラックに取り付けたスライドレール（中間・キャビネットメンバー）に差し込み、取り付けます。

T2 本体をラックに取り付ける際にはラッチ（スライドロック）はかからず、スムーズに取り付けられます。（無理に押し込むとスライドレールを破損します。）

T2 本体がラックに完全に収まり、スムーズに引き出しができることを確認したら、3U マウントブラケットをラックのパネルマウントフレームに固定します。

POINT

- T2 本体をラックへ取り付ける際にスムーズに収まらない場合は、スライドレールの取り付け位置と取り付け角度の微調整が必要です。各部の取り付け位置を再確認し、スライドレールがスムーズに動くように調整してください。
- T2 を設置するラックのタイプや仕様によっては、本製品の付属品（ネジ類）では取り付けができない場合があります。ラックの仕様を確認し、推奨されている部品で取り付けるようにしてください。

設置後の運用について

T2 本体をラックから引き出す場合、T2 本体の左右に取り付けた 3U マウントブラケットの止めネジを取り外し、T2 本体を最大に引き出すと、ラッチ（スライドロック）により自動的にロックがかかります。

T2 本体をラックから取り出す場合、または再度ラックへ設置する場合は、左右に取り付けたスライドレール（ドロアーメンバー）のラッチ先端部を手動で押さえて、ロックを外してください。

ご注意

- T2 をラックに設置して運用する場合は、機器の排熱を考慮して、上下の機器とのすき間を十分に空けて、スムーズに放熱されるようにしてください。（機器が密着しすぎると、機器の内部温度が上昇し、誤動作の原因となります。）